

# 施策分析シート（平成19年度）

No1

<b>施策名</b>	図書館サービスの充実	<b>施策No</b>	04-13	<b>部課名</b>	教育委員会 南千住図書館		
				<b>課長名</b>	北村 美紀子 内線 436		
<b>関連部課名</b>							
<b>行政評価</b>	<b>分野</b>	子育て教育都市[ ]					
<b>事業体系</b>	<b>政策</b>	心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成[04]					
<b>目的</b>	地域に根ざした生涯学習を推進し、区民の多種多様なニーズに応えるため、図書館の3要素である資料・情報、建物等環境、人的サービスの面から図書館サービスの充実を図る。						
<b>指 標</b>	<b>施策の成果とする指標名</b>	<b>指標の推移</b>					<b>指標に関する説明</b>
		16年度	17年度	18年度	19年度	目標値 (28年度)	
	利用者登録率(%)	29.6%	29.0%	28.3%	29.4%	35.0%	区民の4割近い図書館利用をめざす。
	個人登録者数(人)	52,490	51,492	50,422	53,000	63,000	区民の4割近い図書館利用をめざす。
	入館者数(人)	1,123,777	1,126,719	1,068,982	1,100,000	1,300,000	サービスの充実により入館者数20%増をめざす。
	区立図書館における区内小学生の利用者登録率(%)	75.5%	71.2%	67.9%	72.0%	78.0%	子ども読書活動の事業を展開し、登録率10%増をめざす。
	区立図書館における区内中学生の利用者登録率(%)	64.3%	59.3%	55.7%	62.0%	66.0%	子ども読書活動の事業を展開し、登録率10%増をめざす。
	区民一人当り蔵書冊数(冊)	4.0冊	3.9冊	4.0冊	4.2冊	4.3冊	図書資料の充実を図り、区民一人当り蔵書0.3冊増をめざす。
区民一人当り総個人貸出点数(点)	9.4点	9.4点	9.4点	9.5点	11.0点	サービスの充実により区民一人当り貸出1.6点増をめざす。	
<b>現状と課題 (指標分析)</b>	<p>汐入図書サービスステーションを9月開設。 生涯学習の中核を担う中央図書館については、相応しい立地、施設規模、蔵書数、次代を見据えた先進的なサービスができるよう検討が必要である。 「子ども読書活動推進計画」に基づき、読み聞かせ、ブックスタート、学校図書館との連携、ひろば館・ふれあい館等と連携した事業を推進している。 「これからの図書館調査懇談会」報告で提起された、医療情報サービスやビジネス支援サービス等新たな図書館サービスを具体化していく必要がある。 図書館のインターネット利用が急増しており、IT化に対応して、インターネットを利用したレファレンスや情報発信の充実を図る必要がある。 図書館の資料収集基準について現状に合わせて見直しを行い、さらに、選書やレファレンスの充実が必要である。 平成21年度からの図書館コンピュータシステムの更新に合わせ、エレクトロニクス・ICタグ・ICカード標準システムの活用を含め、機能の充実について検討する必要がある。</p>						
<b>今後の方向性</b>	<p>[平成19年度]</p> <p>学校図書館との連携を図るとともに、学校図書館の機能強化に向けた「学校図書館支援センター」のあり方について調査研究していく。 子ども読書活動をより一層推進するため、子育て関係所管、ひろば館・ふれあい館等との連携により子どもの身近な場所におけるサービスを提供する。 メルマガや地域資料データベース等情報発信サービスを充実させる。 読書離れが課題の中高校生向け事業を推進する。 ボランティア養成講座等を実施するなど、様々なボランティア活動の支援していく。 汐入図書サービスステーションの開設を踏まえ、区内の図書館サービスの空白地域に、予約図書受取り・貸出を行なうサービスステーションの設置について検討する。</p> <p>[平成20年度以降]</p> <p>区民の身近で役に立つ情報拠点としての図書館を目指し、様々なツールを活用し、周知徹底を図っていく。さらに、待っているだけの受身ではなく、積極的に関係部課とも連携をとりながら、幅広いサービスや事業を展開していく。</p>						

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
A	A	図書館は、区民の生涯学習の拠点として、一番身近な存在であり、自立した区民の成長と地域の活性化の礎となる公共施設であることから、当該施策の優先度はきわめて高いと考える。

## 施策分析シート（平成19年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		17年度	18年度	前年度 設定	今年度 設定	
図書館施設の管理	12-07-01	58,572	57,382	B	B	区民の学習活動の拠点施設である図書館の環境整備のため必要である。
図書資料の購入	12-07-02	66,496	66,196	B	B	図書館サービスの基礎である図書資料の充実を図るため、必要性が高い。
視聴覚サービス	12-07-03	10,083	9,475	B	B	図書館サービスの基礎である資料の充実を図るため、必要性が高い。
障がい者サービス	12-07-04	2,158	2,278	B	B	障がい者サービスを充実させるため、必要性が高い。
図書館オンラインシステム	12-07-05	53,698	53,537	B	B	利用者の利便性向上を図り、先進的なITサービスを提供するため、必要性が高い。
子ども読書活動推進計画事業	12-07-06	0	1,269	A	A	子どもの読書離れの改善や国語力や読書力の向上のために、極めて優先度の高い事業である。
図書館IT整備事業	12-07-07	0	1,218	B	B	ITの活用は、情報の豊富さと即時性を生かしたサービスとして、生涯学習の支援と区民に役立つ図書館として意義が高い。
図書館の運営	12-07-08	19,448	16,345	B	B	区民の学習活動の拠点施設である図書館の環境整備のため必要である。
図書館非常勤職員	12-07-09	164,746	163,173	C	C	図書館サービスを支える非常勤職員の役割は重要である。
図書館施設の修繕	12-07-10	4,698	4,580	C	C	施設の老朽化が進み、施設の維持が必要である。
図書館施設の改修	12-07-11	2,573	16,989	B	B	施設の老朽化対策、バリアフリー化等改修のため、必要である。
汐入・図書サービスステーション	12-07-12	0	0	A	A	区民に対し図書館サービスを提供するため、極めて優先度の高い事業である。
合 計		382,472	392,442			